

文化財ニュース No.53

編集・発行 加古川市教育委員会 文化財調査研究センター

文化財調査研究センター ■住所 加古川市平岡町新在家1224-7 〒675-0101 (中央図書館2階、JR東加古川駅から北へ徒歩約10分) ■電話 (079) 423-4088 ■FAX (079) 423-8975 ■事務取扱時間 平日9:15～18:00 (日曜、祝休日、12月29日から翌年1月3日まで、毎月第2月曜は休所) ■加古川市ホームページ <http://www.city.kakogawa.hyogo.jp/>

新しい指定文化財と国登録文化財

～新指定1件、国登録1件～

3月5日の定例教育委員会で、文化財審議委員会の答申を受け、野口町水足の平木橋1基が、新しく市指定文化財となりました。

また、平成21年度は、上荘町見土呂の旧大西家住宅(みとろ苑)3棟が4月28日に新たに国登録文化財の建造物に登録されました。

これにより、市内の指定・登録文化財は、国指定23件(うち国宝2件)39点、県指定32件54点、市指定55件1,372点と、国登録9箇所37件となりました。

これらの指定文化財をはじめ、市内にはたくさんの文化財があります。地域の文化財は、心豊かな生活のために活用していくとともに、未来の人々のためにたいせつに保存していかなければなりません。

ひらぎばし
平木橋 1基 市指定 建造物 野口町水足
高欄付、単径間煉瓦壁石造拱橋 全長27.15m

大正4年(1915年) 加古川市管理

野口町水足の前ノ池にあるこの橋は、花崗岩を積



平木橋石製プレート

み重ねたアーチと、煉瓦を組み合わせた橋壁で形成し、その上に通水路がある水路橋です。



平木橋

この橋は、明治44年(1911)に始まる山田川疎水事業(大正8年(1919)竣工)の一環で、江戸時代に開削された高掘溝を跨ぎ旧平木池に送水する水路として、大正4年(1915年)に建造されました。その後、平木池が貯水地としての機能を十分に発揮できず、昭和24年(1949)頃には、平木橋も放置されるようになっていました。移築するまでは、現在地から東に約1.1キロメートルの位置にありましたが、東播磨南北道路建設に伴い、そのルート上にある平木橋が、近代土木遺産として高く評価され、保存のため平成21年3月に元の位置から前の池に移築されました。

いなみ野台地を潤す灌漑施設の中でも、近代に築かれた建造物として貴重なものです。

旧大西家住宅(みとろ苑) 3件 国登録 建造物
上荘町見土呂
大広間棟(大正7年(1918)頃)、渡廊下及び浴室(大正時代)、表門(大正時代) 財団法人農村文化協会所有

旧大西家住宅は、大正時代頃に9代目甚一平によって建設された建物です。大西家は、江戸後期から明治前期にかけて木綿問屋を営み、明治中期以降は



旧大西家住宅(みとろ苑)

呉服商や醸造業を営む素封家として知られています。大広間棟は、南北を庭園に囲まれ、大広間と次の間の三方に畳の縁をまわし、角座敷を付設しています。厳選された良材が使われ、座敷構えや繊細な欄間など見応えがあります。渡廊下は、浴室などを付設し隅切りの方形窓や木瓜窓を開け、浴室は、舟底天井を持つなど数寄屋風意匠になる瀟洒な建築です。切妻造の表門は、腰壁板張、上部土壁とし、背面に聚落壁を残すなど、軽快ながら品格のある表構えをつくっています。

なお、みとろ苑庭園は、平成19年に国の登録記念物に登録されています。

加古川市史を好評発売中

考古、古代の時代から現代まで加古川地方の歴史をまとめた加古川市史を発売しています。本編3巻、史料編4巻、別編2巻で、文化財などの貴重な資料を掲載しています。

市役所行政資料室で1冊から購入できます。詳しくは、市役所総務課(☎079-427-9133)へ。

文化財関係出版物

【普及図書】

『加古川市の文化財』(1988年改訂、A5判 123頁)	1,000円
『加古川市文化財図録』(1995年、A4判 107頁)	3,800円
『加古川市遺跡分布地図』(1994年改訂、A4判 291頁)	1,800円
『加古川市誌第二巻(別府町)』(1971年、A5判 1,085頁)	5,000円

【文化財調査報告書】

『奥新田西古墳』(2000年、A4判 41頁)	500円
『行者塚古墳シンポジウム記録集』(1998年、A4判 98頁)	1,000円
『溝之口遺跡I』(1992年、A4判 112頁)	8,000円
『加古川市の民俗』(1985年、B5判 291頁)	1,200円
『カンス塚古墳』(1985年、B5判 16頁)	200円
『加古川市埋蔵文化財集報I』(1983年、B5判 28頁)	500円
『東中遺跡』(1981年、B5判 106頁)	1,200円
『広尾東遺跡』(1980年、B5判 14頁)	500円
『山之上遺跡I』(1977年、B5判 8頁)	200円
『岸遺跡』(1972年、B5判 23頁)	200円

文化財調査研究センターでは、文化財関係出版物を取り扱っています。購入をご希望の場合は、直接、来館ください。郵送の場合は、送料などが必要ですので、電話で詳細をご確認ください。

市内遺跡発掘調査

加古川市教育委員会では文化財保護のために、埋蔵文化財の発掘調査を行っています。

平成21年度の発掘調査成果について

加古川市教育委員会では、平成21年度に開発事業にともなう各種の発掘調査を実施しました。

溝之口遺跡の発掘調査は市道拡幅事業に伴うものです。弥生時代の焼失竪穴住居跡の一部等が発見されました。

また、個人住宅建設にともなう確認調査や本発掘調査を平成21年4月から22年1月現在までで29件ほど実施しました。

加古川町栗津遺跡の調査では、弥生時代後期の土器がまとまって出土しました。また、野口町坂元遺跡では、古代の溝が出土しました。溝之口遺跡の個人住宅建設に伴う調査では、弥生時代の土器がたくさん出土しました。



溝之口遺跡（市道拡幅工事に伴う調査）

西条古墳群史跡整備事業

加古川市教育委員会では、平成17年度より、国指定史跡西条古墳群の史跡整備事業を実施しています。平成20年度には行者塚古墳の整備と人塚古墳の発掘調査を実施しました。

行者塚古墳の整備は、樹木の間伐と下草刈、西造り出し、北東造り出し、北西造り出しの盛土造成や南側と北側のエントランスの整備、説明板の設置などを行いました。21年度には、西造り出しにレプリカ製の埴輪を設置して、当時の姿に復原します。

人塚古墳は、墳丘の規模や周濠の有無の範囲確認調査を行いました。その結果、墳丘の直径は、約60m、高さ約12m、堀幅約14m程度であることがわかりました。人塚古墳については、平成22年度に円墳か帆立貝形古墳かを確認する調査を実施します。



平成20年度行者塚古墳整備状況（西造り出し）

文化財の公開

少年自然の家（東神吉町）の敷地内にある県指定文化財本岡家住宅を公開しています。この建物は元禄7年に建築された大型民家で、昭和44年に県指定となり、平成10年に今の場所に移築復元されました。

建物内部には農耕具を中心に民具など、建物前には明治時代の救助船を展示しています。

毎年、子供の日（5月5日）、文化財保護強調月間（11月下旬）、少年自然の家無料公開日に建物内部を特別公開しています。

お問い合わせは文化財調査研究センター（☎079-423-4088）まで。また、少年自然の家無料公開日は少年自然の家（☎079-432-5177）まで。



本岡家住宅

文化財講座・市内見学会

地域の歴史や文化財についての理解を深めるため、文化財講座を開催しています。

平成21年度は青少年女性センターを会場に、9月26日「東播磨の祭礼行事」（大江篤先生）、10月10日「渡海外征した首長（行者塚古墳を読みとく）」（寺澤知子先生）、10月24日「加古川流域における法道仙人伝承と文化財」（中井淳史先生）を開催し、延べ243名の皆さんにご参加いただきました。



文化財講座

また、10月25日には文化財保護協会と共催して市外文化財見学会「丹波から京都府美山町」を開催し、33名の皆さんにご参加いただきました。

加古川市教育委員会では、地域の文化財の保護を行うとともに、説明板の設置や文化財の公開を行います。文化財保護協会をはじめ、地域の団体や機関とともに、文化財の保護と活用に取り組んでいます。

加古川市文化財保護協会の会員募集

市内の文化財ならびに自然風土を保護し、これらに関する研究とその知識の普及をはかり、市民文化の向上に資することを目的として、昭和51年から活動しています。お問い合わせは文化財調査研究センター（☎079-423-4088）まで。

主な事業：文化財見学会、文化財説明板の設置

会費：正会員 年間2,000円

伝統文化こども教室（文化庁主催）

我が国の長い歴史と伝統の中から生まれ、守り伝えられてきた伝統文化を、将来にわたって確実に継承し、発展させるとともに、子どもたちが歴史、伝統、文化に対する関心や理解を深め、尊重する態度を育て、豊かな人間性を涵養することを目的としています。

文化庁から委嘱を受けた財団法人伝統文化活性化国民協会が募集し、各地域において、地元で根ざした活動を行っている団体が、次代を担う子どもたちに、伝統文化を体験・取得してもらう事業を実施するものです。平成21年度は全国で約5,200教室、加古川市内では12教室が開催されました。

詳しくは協会ホームページをご覧ください。

<http://www.kokuminkyokai.or.jp/>

- 播磨王将会こども将棋教室（加古川市将棋協会）
- 伝統文化いけばなこども教室（いけばな小原流加古川つつじの会）
- 伝統文化かがわ箏こども教室（NPO法人邦楽指導者ネットワーク21加古川支部箏曲椰の会）
- 陵南こどもいけばな教室（清保会）
- 野村伝統文化子ども教室（野村祭り保存会）
- 獅子舞・舞芸教室（福留日岡神社社事保存会）
- 百人一首加古川教室（加古川百人一首協会）
- 播磨かるた会（播磨かるたの会）
- 宮前獅子舞子供教室（宮前獅子舞保存会）
- 西神吉町こども将棋教室（西神吉町将棋保存会）
- 銭太鼓こども教室（銭太鼓こども教室）
- 伝統文化こども茶道教室（裏千家淡交会東播支部学校茶道連絡協議会）

（ ）内は実施団体名